

活動報告

団体名	神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti
活動名	現地の方々の自立的な復旧・復興のための生活支援・見守りボランティア活動
活動期間	2016年7月～2017年3月
活動の成果	<p>長期的な目線で住民のみなさんが主体的に生活を切り拓いていくための支援活動を目指してきました。</p> <p>そのために短期的目標として、新たなコミュニティにおける人間関係の形成・円滑化や、一息つけるような場づくりをしていくことを心がけました。人間関係の形成については、来訪時「仮設に友達がない」と話していた女性が、イベント終了後には隣の方と帰っていくなどの様子も見られました。また、気を抜ける場づくりに関しては、神戸から来た“よそ者”の存在は、大いに効果を発揮し、周りの人には言いにくい悩みなどを話せる相手となれました。</p> <p>中期的な目標としては、生活が落ち着いてきても切り替えられない方へのケア、また在宅の方に対する支援の継続を掲げていました。気持ちの切り替えが難しい方への支援は、支援を求める背景がそのニーズごとにより異なっており、ともすれば今後生活ができないほどの事態になりかねない人々のケアを行うことができました。この支援により、「おかげで正月をゆっくり過ごせる。」「主人がなくなって一人でやるか不安で仕方なかったけれど、皆さんのおかげで希望が持てた」などといった声が聞かれました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>皆さまのご支援のおかげで、団体発足間もなく資金的に困っていた団体が様々な活動を行うことができました。今回の活動は現地の方への支援だけにとどまらず、学生の防災力の向上、神戸の震災伝承などにも寄与しており、今後の日本を背負う若者としてより邁進せねばという思いが強くなりました。</p> <p>ご支援いただいたおかげで見てきたことや今回ではやりきれなかったことを実行するため、今後とも熊本へ行き、継続的な支援を続ける所存でございます。今後ともみなさまからの温かいご支援よろしくお願いたします。</p>

(活動のようす)



